

# 先輩メッセージ

(受験職種:一般事務(社会人枠))

平成31年採用

安心サポートセンター

久木田 真紘



## ある日の 1日のスケジュール

時間	仕事内容
8:00	出勤、1日のスケジュール確認
8:30	朝礼、調査回答
11:00	記録回覧、文書整理
12:00	昼食
13:30	不登校の相談支援
15:00	記録作成
16:00	関係機関と情報共有
17:00	翌日の予定確認
17:15	退庁

### Q1 現在の主な仕事

安心サポートセンターの庶務業務に加え、児童虐待、養育相談、引きこもり、生活困窮、婦人相談などの相談支援を行っています。

### Q2 入庁して感じたこと

市役所に入庁する前は、民間で社会福祉士として障害のある方への相談支援を行っていました。市職員と福祉サービスなどの相談や意見交換をする中で、制度を理解し対応する市職員に憧れを感じ、採用試験を受けるきっかけとなりました。入庁後は、福祉課に配属され、ケースワーカーとして業務を行いました。そこで、一般事務職採用の職員が相談援助技術を用いながら、相談対応を行う姿を目の当たりにし、採用職種に関係なく市民の福祉向上のために従事しているという、仕事への責任と想いを感じる日々でした。

### Q3 仕事のやりがい、魅力

私は、これまでの相談援助技術や社会福祉士の資格を生かしたいと思い、一般事務職(社会人枠)に応募しました。採用の後、一般事務職として福祉業務に従事する中で、社会福祉士として専門性を深めたいと思うようになりました。職種変更制度があることを知り、今年度から活用し、現在、社会福祉士の実施考査期間中ですが、社会福祉士として市民一人ひとりの福祉向上のために業務を行っています。市役所では、社会福祉士として従事する部署の専門性を深めつつ、市役所内にある様々な部署と連携を取ることで、広く知識と協力を得ることができていることも魅力の一つです。

### Q4 市職員を目指している方へ

あなたの人生経験はきっと生かすことのできる価値のあるものです。あなたの経験や資格を出水市のために生かしてもらい、10年後、20年後の出水市をともに作りましょう。一緒に仕事ができることを楽しみにしています。

